

士別市地域公共交通計画（案）【概要版】

1. 計画策定の目的

本市では、人口減少と少子高齢化が進行し、自家用車への依存が高い一方、高齢者や学生にとって公共交通は不可欠な生活基盤です。しかし、利用者の減少、深刻な運転手不足、燃料費高騰により、路線の維持が極めて厳しい状況にあります。

本計画は、持続可能な地域公共交通を将来にわたって構築し、市民の移動手段を確保するため、今後の公共交通施策の指針として策定するものです。

2. 計画期間

令和 8(2026)年度から令和 12(2030)年度までの 5 年間

3. 計画の基本方針

『持続可能な地域公共交通』 ～市民の移動手段の確保を目指して～

本市の地域公共交通は、既存のサービスを維持するだけでは存続が困難な危機的状況にあり、特に、実際の公共交通の利用が伴わなければ路線の維持が不可能となり、実際に減便や廃止等へつながっていくという厳しい現実を共有し、市民全体の意識づくりと行動の変容を促す必要があります。

本計画では、移動が困難な方（高齢者・学生など）の公共交通サービスの維持を最優先とし、利用者ニーズを的確に捉え、限られた資源を最大限に活用することで、持続可能な地域公共交通の実現を目指します。

4. 計画の目標と取組内容

- 【目標1】 利用実態に応じた効率的なバス路線の再編
都市間を結ぶ公共交通との連携強化、利用ニーズに応じた運行体系の見直し
- 【目標2】 ニーズや地域特性に応じた新たな交通モードの導入
デマンド型交通の導入検討、既存交通サービスの有効活用、地域内の輸送資源の活用、物流と人流の連携（貨客混載）の検討
- 【目標3】 地域全体で支え合う官民共創の推進
公共交通の担い手確保、公共交通の利用促進、市民理解の促進
- 【目標4】 分かりやすく利便性の高い情報発信の強化
運行情報のデジタル化とリアルタイム提供、利便性向上のための環境整備
- 【目標5】 将来を見据えた交通体系の調査・研究
新技術の活用に向けた調査・研究、次世代モビリティ推進会議における調査・研究
バスとタクシーの連携

5. 計画の策定経過

- 令和7年5月
 - ・庁議にて計画策定方針協議
 - ・令和7年度第1回 士別市地域公共交通活性化協議会
* 計画策定方針協議
- 令和7年8月
 - ・士別市の公共交通に関するアンケート調査実施
- 令和7年9月
 - ・高校生の通学に関するアンケート調査実施
- 令和7年10月
 - ・バス乗降調査実施
 - ・放課後の子どもの外出行動に関する調査実施
 - ・令和7年度第3回 士別市地域公共交通活性化協議会
* 市民アンケート調査等の集計結果報告
- 令和7年12月
 - ・令和7年度第2回 次世代モビリティ推進会議
* 計画骨子協議
 - ・令和7年度第4回 士別市地域公共交通活性化協議会
* 計画骨子協議
- 令和8年1月
 - ・庁議にて計画書（素案）協議
 - ・令和7年度第3回 次世代モビリティ推進会議
* 計画書（素案）協議
 - ・令和7年度第5回 士別市地域公共交通活性化協議会
* 計画書（素案）協議